

大名みえ子です

東海村村松 2401-2

ご相談はお気軽にお寄せください

・ fax 029-284-0761

〔6月議会のご報告〕

大名みえ子議員は、一般質問の冒頭で議会にのぞむ所信として、概略次のように述べました。

初心を忘れずに議員としての役割を果たしたい

小泉内閣のこの5年間は、構造改革という名のもとに社会的弱者からこれでもかとお金を搾り取る弱い者いじめの政治と、国の責任を放棄し地方行政に責任と負担を押しつける悪政が徹底して推しはかられました。同時に、アメリカと財界の意のままに、国の方向を不戦から参戦へと強引に転換することを使命とするがごとく、なりふり構わぬ強行索で悪法が次々と通されようとしています。

こうした悪政が国民生活に苦難を強いている限り、明日の日本社会を担う子どもたちが自信と誇り、希望をもって成長できる社会にはなり得ません。どの子にも認められたはずの健全な成長を国の責任で保障できない社会のあり方が、子どもたちを標的にした極悪犯罪を多発させてしまっているのではないのでしょうか。

住民の声を行政に届け、行政に何が求められているのか、どうすることが必要なのかを、住民の声に裏付けられた議論を通じて、本来の行政のあり方を追求することを課せられた私たち議員の役割もますます重要になっています。

つまり、この生きにくい社会を、希望を持って生きられる社会にするために、国民の苦しみの根源となっている国政を、命とくらし最優先の政治に転換するために、国民と最も密着している地方

議員が共同して、住民と共に力をつくすことが本来求められているのではないかと思います。

また、仮に身近な住民要求で、一つの問題で住民の意思が二つにも三つにも分かれたとき、私たち議会はどうあるべきかが問われています。私は、可能な限りどの意思も反映させながら、解決のためにはどうしたらよいか議会が共同で模索し、住民が納得のいく解決を導き出す、その努力をはらうべきであって、住民の意思を分裂に導くようなことになってはならないと考えます。

住民の願いはいずれも切実です。その願いを真剣に受けとめながら、統一できないでいる問題を明らかにして、解決しながら公益のためにできる限りの力をつくすことが、議員の使命であると考えます。私も微力ながら、住民の声に真剣に関わっていく初心を忘れずに、今後もその役割を果たしていきたいと考えているところです。



〔一般質問から〕

地域包括支援センターの活動について

大名 新予防給付が開始されたが、介護報酬改定が突如行われ、ケアマネージャー1人あたりのプラン作成は8人まで、また報酬はこれまでの半額以下という変更が示されたため全国

的には、「予防プラン」作成が間に合わないという問題が生じているようだが、本村ではサービス利用上、不都合が生じていないか、予防プランの作成状況はどうか。

福祉部長 要介護1・2の認定を受けた方の介護予防支援業務（ケアプラン作成）は、委託と直営の2本立てでとりにくんでいる。本来、予防支援業務は、包括センターが責任をもつとされており、センターでの取り扱い件数の限度も設定されていないため、利用者にとって担当枠からあぶれるなどの不都合が生じないように対応して参る。

現状の利用者は更新者が中心で、支障なく今までのケアマネージャーにつないでいる。今後、担当枠の定めにより包括支援センターに移行する利用者にとっては、担当するケアマネージャーが替わることへの不安や不満がでるかも知れないが、十分な説明責任を果たし、前担当者も含め調整を行い、利用者が安心してサービスを使えるよう十分注意し対応して参る。

「絆」への新たな進入路等の設置について

大名 村道2148・2149号線の改良工事要望とあわせ、2148号線から「絆」へ通ずる進入路または、遊歩道などの設置要望について実現の見通しはどうか。

建設水道部長 「絆」への進入路または遊歩道の整備計画は現在のところない。2148号村道については地域住民と協議の上、整備手法について検討していければと考えている。

産廃焼却施設設置申請への対応は？

大名 川根地区内への産廃焼却施設設置申請について、現在県の対応はどうか。

経済環境部長 昨年9月28日付けで申請された本計画は、告示・縦覧手続きと専門的知識を有する者の意見聴取を経て、県の廃棄物対策課で審査されており結論はまだ出ていない。

今回の申請は事前審査を経ていないため、書類審査と変更して住民への説明をねばり強く行い、理解を得るよう指導をしているところ。

今議会では、白方小学校建て替えに関する用地購入費、基本設計委託費、サクランボ学童クラブの用地購入費などの予算（案）が補正計上され、賛成多数で可決致しました。



【お知らせ】

しんぶん赤旗 日刊紙月2900円
日曜版月800円

読んでみての感想やご意見をぜひお聞かせください。

*ご家族みんなで楽しみ、社会の動きがよくわかります。ご購入をおすすめいたします。

バックナンバーは、日本共産党茨城北部地区委員会のホームページでお読みいただけます。

<http://www.jcp-net.jp/ibahoku/>